

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-208676

(43)公開日 平成11年(1999) 8月3日

(51)Int.Cl.⁶

B 6 5 D 30/16
33/38

識別記号

F I

B 6 5 D 30/16
33/38

F

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平10-14279

(22)出願日 平成10年(1998) 1月27日

(71)出願人 000003193

凸版印刷株式会社

東京都台東区台東1丁目5番1号

(72)発明者 富吉 昇

東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内

(72)発明者 小野 喜興志

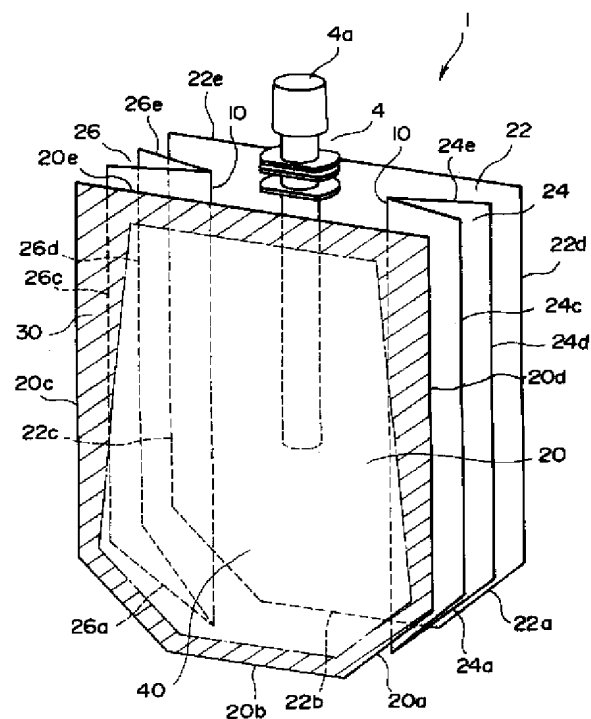
東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印刷株式会社内

(54)【発明の名称】 スパウト付きガゼット袋

(57)【要約】

【課題】安定した自立性を有するスパウト付きガゼット袋の提供にある。

【解決手段】略矩形で下部コーナーカット辺20aをもつ略六角形状の胴部形成シート表面板20と該表面板と同形の胴部形成シート裏面板22との間に、縦折り込み目10より内側に折り込まれた略矩形で下部コーナーカット辺24aをもつ略五角形状の胴部形成シート右側面板24と該右側面板と同形の胴部形成シート左側面板26を、前記各シート面板の相対する各辺が一致するように重ね合わせ、かつ胴部形成シート表面板20と胴部形成シート裏面板22の上端中央にスパウト4を挟み、前記各面板の辺に有するシール部30をシールしてなるスパウト付きガゼット袋において、前記胴部形成シート表面板の非シール部40を下部広がり略六角形、前記胴部形成シート左右側面板の非シール部40を下部広がり略五角形、またはそれらに類似した多角形としたものである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】略矩形で下部に下部コーナーカット辺をもつ略六角形状の胴部形成シート表面板と該胴部形成シート表面板と同形の胴部形成シート裏面板との間に、縦折り込み目より内側に折り込まれた略矩形で下部に下部コーナーカット辺をもつ略五角形状の胴部形成シート右側面

10 板と該胴部形成シート右側面板と同形の胴部形成シート左側面板を、胴部形成シート表面板の右辺と胴部形成シート右側面板の左辺、胴部形成シート裏面板の右辺と胴部形成シート右側面板の右辺、胴部形成シート表面板の左辺と胴部形成シート左側面板の右辺、胴部形成シート裏面板の左辺と胴部形成シート左側面板の左辺、胴部形成シート表面板の上辺と胴部形成シート右側面板の上

20 辺が一致するように重ね合わせ、かつ胴部形成シート表面板と胴部形成シート裏面板の上端中央にスパウトを挟み込み、前記各面

板の辺に有するシール部をシールしてなるスパウト付きガゼット袋において、前記胴部形成シート表裏面板のシール部を除いた非シール部を下部広がり

の略六角形とし、前記胴部形成シート左右側面板のシール部を除いた非シール部を下部広がり略五角形とし、

20 もしくはそれらに類似した多角形としたことを特徴とするスパウト付きガゼット袋。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、プラスチックフィルムを主体とした軟包装材製のスパウト（抽出口栓）付きガゼット袋に関するものであり、特に、自立性を備えた袋状液体包装容器に関する。

【0002】

【従来の技術】従来よりゼリー飲料や清涼飲料水などの液体包装容器（袋）として、プラスチックフィルムを主体とした軟包装材製のスパウト（抽出口栓）付きガゼット（ひだ（gusset））袋が知られ、その袋の胴部を指で押しながら、スパウトから飲料等内容物を口に注ぐもので、特に流動性の無いゼリー状飲料（栄養剤などを含めた）には好都合の飲料包装容器として好評を博しているスパウト付きガゼット袋である。

【0003】このようなスパウト付きガゼット袋の従来

の一例として、図6に示すように、矩形状の胴部形成シート表面板（20）と矩形状の胴部形成シート裏面

40 板（22）の間に、一つの縦折り込み目（10）より内側に折り込まれた矩形状の胴部形成シート右側面（24）と矩形状の胴部形成シート左側面（26）とを前記各面

板の相対する上下左右各辺が一致するように重ね合わせ、かつ前記矩形状の胴部形成シート表面板（20）と前記矩形状の胴部形成シート裏面（22）の上部中央の間にスパウト（4）を備え、前記各胴部形成シート面（20、22、24、26）の各々四辺の細長のシール部（30）と各胴部形成シート面（20、22、24、26）の各コーナーに三角形のシール部

（32）をシールしてなるスパウト付きガゼット袋がある。

【0004】また、従来の他の例として、図7に示すように、略矩形で下部に下部コーナーカット辺をもつ略六角形状の胴部形成シート表面板（20）と該胴部形成シート表面板（20）と同形の胴部形成シート裏面（22）との間に、縦折り込み目（10）より内側に折り込まれた略矩形で下部に下部コーナーカット辺をもつ略五角形状の胴部形成シート右側面（24）と該胴部形成シート右側面（24）と同形の胴部形成シート左側面（26）を、胴部形成シート表面板の右辺（20d）と胴部形成シート右側面（24c）、胴部形成シート裏面（22d）と胴部形成シート右側面（24d）、胴部形成シート表面板の左辺（20c）と胴部形成シート左側面（26d）、胴部形成シート裏面（22c）と胴部形成シート左側面（26c）、胴部形成シート表面板の上辺（20e）と胴部形成シート右側面（24e）が一致するように重ね合わせ、かつ胴部形成シート表面板（20）と胴部形成シート裏面（22）の上端中央にスパウト（4）を挟み込み、前記各面（20、22、24、26）の各辺に有する一定幅の細長シール部（30）をシールしてなるスパウト付きガゼット袋（1）がある。

【0005】上記いずれのスパウト付きガゼット袋においても、液体内容物を充填する以前の胴部形成シート右側面（24）と胴部形成シート左側面（26）は、折り込み目（10）により折り畳まれていて、袋（容器）全体が扁平な形状となっている。したがって袋のみの運搬や保管には嵩張らず、使用後の廃棄物の減容化にも有用な袋（容器）でもある。

【0006】また、このスパウト付きガゼット袋は、液体内容物を充填することによって、ガゼット袋の内側から外側に向かって膨らみ、その際に胴部形成シート右側面（24）と胴部形成シート左側面（26）の折り込み目（10）でなるガゼット（ひだ）が折り込み状態から拡張し、店頭陳列のためや消費者の使用（飲む）途中の一時置き等のための自立も可能になっている。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】しかし、このような従来のスパウト付きガゼット袋に内容物を充填後、自立させると、図8に示すように、袋の形状が略角柱状となり、自立には不安定な状態となるものであった。

【0008】本発明は、かかる従来技術の問題点の解決するものであり、その課題とするところは、安定した自立性を有するスパウト付きガゼット袋の提供にある。

【0009】

【課題を解決するための手段】本発明に於いて上記課題を達成するために、略矩形で下部に下部コーナーカット

辺をもつ略六角形状の胴部形成シート表面板と該胴部形成シート表面板と同形の胴部形成シート裏面板との間に、縦折り込み目より内側に折り込まれた略矩形で下部に下部コーナーカット辺をもつ略五角形状の胴部形成シート右側面板と該胴部形成シート右側面板と同形の胴部形成シート左側面板を、胴部形成シート表面板の右辺と胴部形成シート右側面板の左辺、胴部形成シート裏面板の右辺と胴部形成シート右側面板の右辺、胴部形成シート表面板の左辺と胴部形成シート左側面板の右辺、胴部形成シート裏面板の左辺と胴部形成シート左側面板の左辺、胴部形成シート表面板の上辺と胴部形成シート右側面板の上辺が一致するように重ね合わせ、かつ胴部形成シート表面板と胴部形成シート裏面板の上端中央にスパウトを挟み込み、前記各面板の辺に有するシール部をシールしてなるスパウト付きガゼット袋において、前記胴部形成シート表裏面板のシール部を除いた非シール部を下部広がり略六角形とし、前記胴部形成シート左右側面板のシール部を除いた非シール部を下部広がり略五角形とし、もしくはそれらに類似した多角形としたことを特徴とするスパウト付きガゼット袋としたものである。

【0010】

【発明の実施の形態】以下本発明の実施の形態を説明する。本発明のスパウト付きガゼット袋は、図1に示すように、矩形で下部に下部コーナーカット辺をもつ六角形状の胴部形成シート表面板(20)と該胴部形成シート表面板(20)と同形の胴部形成シート裏面板(22)との間に、縦折り込み目(10)より内側に折り込まれた矩形で下部に下部コーナーカット辺(24a)をもつ五角形状の胴部形成シート右側面板(24)と該胴部形成シート右側面板(24)と同形の胴部形成シート左側面板の下部コーナーカット辺(26a)をもつ五角形状の胴部形成シート左側面板(26)を、胴部形成シート表面板の右辺(20d)と胴部形成シート右側面板の左辺(24c)、胴部形成シート裏面板の右辺(22d)と胴部形成シート右側面板の右辺(24d)、胴部形成シート表面板の左辺(20c)と胴部形成シート左側面板の右辺(26d)、胴部形成シート裏面板の左辺(22c)と胴部形成シート左側面板の左辺(26c)、胴部形成シート表面板の上辺(20e)と胴部形成シート右側面板の上辺(24e)が一致するように重ね合わせ、かつ胴部形成シート表面板(20)と胴部形成シート裏面板(22)の上端中央にスパウト(4)を挟み込み、前記各面板(20, 22, 24, 26)の各辺(20a, 20b, 22c等々)に有するシール部(30)をシールしてなるスパウト付きガゼット袋において、前記胴部形成シート表裏面板(20, 22)のシール部(30)を除いた非シール部(40)を下部広がり略六角形、前記胴部形成シート右側面板(24)のシール部(30)を除いた非シール部(40)を下部広がり略五角形、もしくは図2に示すようにそれに類似した多角

形としたことを特徴とするものである。

【0011】さらに詳しくは、胴部形成シート表面板(20)および胴部形成シート裏面板(22)を代表例として説明すると、本発明のスパウト付きガゼット袋では、例えば略矩形で下部に下部コーナーカット辺をもつ略六角形状の胴部形成シート表裏面板(20, 22)としたが、図3に示すように、その周辺のシール部(30)の形状に応じて、デザイン上も考慮に入れ矩形で無い形状でもよく、従って非シール部(40)も下部広がり略六角形とは限らず下部広がり略多角形あるいは丸みをもたせた形状でもよい。

【0012】また、胴部形成シート左右側面板(24, 26)を例として説明すると、本発明のスパウト付きガゼット袋では、例えば略矩形で下部に下部コーナーカット辺(24a, 26a)をもつ略五角形状の胴部形成シート左右側面板(24, 26)としたが、図4に示すように、その周辺のシール部(30)の形状に応じて、デザイン上も考慮に入れ矩形で無い形状でもよく、従って非シール部(40)も下部広がり略五角形とは限らず下部広がり略多角形あるいは丸みをもたせた形状でもよい。

【0013】上記本発明に係わる胴部形成シート表裏面板(20, 22)や非シール部(40)の形状に対して、従来の前記各形状は、図5に示すように、例えば胴部形成シート表面板(20)の形状は下部に胴部形成シート表面板の下部コーナーカット辺(20a)をもつ六角形状で上下左右およびコーナーカット辺に沿って一定幅の細長シール部(30)を有するもので、その非シール部(40)は、矩形で下部に下部コーナーカット辺(20a)に相当する辺をもつ六角形状で、下部に広がりをもたない形状であった。また胴部形成シート左右側面板(24, 26)においても同様に下部に広がりをもたない五角形状の非シール部(40)を有するものであった。

【0014】以上の形状を有する本発明のスパウト付きガゼット袋に、内容物を充填し自立させると、図2に示すように、袋の下部が広がり、下膨れ形状となり、胴部形成シート左右側面板(24, 26)でなる側面部が三角形のおにぎり型となり、全体に下膨れ形状を呈するため、安定した自立性を有するスパウト付きガゼット袋とすることができる。

【0015】これに対し、従来のスパウト付きガゼット袋の形状では、図8に示すように、胴部形成シート左右側面板(24, 26)でなる側面部が略長方形となり、全体に角柱状となり、自立に対して不安定で倒れることもしばしばあった。

【0016】本発明に係わる袋(容器)やスパウト(4)に用いる材料は、特に限定されるものではなく、充填すべき内容物、包装用途に対応して適宜に選定できるものであり、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリエ

チレンテレフタレート、ナイロン、エチレン-酢酸ビニル共重合体、エチレン-ビニルアルコール共重合体など、あるいはこれらの複合材料などが使用できるものである。例えば充填される内容物がビタミン剤のように外部の光やガス等によってビタミンが破壊されるのを防ぐため、袋(容器)の材料として、アルミニウム箔を上記プラスチックフィルムでサンドした積層フィルムを使用する場合もある。また、袋に透明性が要求されるもので、酸素や水蒸気のガスバリア性を要求される場合は、アルミ箔の代わりに無機酸化物(Al_2O_3 、 SiO_2 、 MgO など)からなる蒸着薄膜が使用される。各胴部形成シートを袋(容器)状とするため、熱圧着シール法が一般的であって、そのためには、スパウトとともに各シートのシール面は熱可塑性プラスチックの必要性がある。

【0017】また本発明のスパウト付きガゼット袋の用途は、食品業界での清涼飲料水、ビタミン等栄養剤、ミネラルウォーター、ミルク、食料油類、コーヒーや酒等嗜好品、お粥等流動食類、化学品業界での各種薬品、液状洗剤、入浴剤など、あるいは自動車関連業界でのモーターオイル、ウォッシャー液、バッテリー液などの液状またはゼリー状内容物の充填および抽出用として有用なものであって、特にゼリー状または液状の飲食料品用途においては、スパウトのキャップをとり、スパウトに口を付け、袋を片手で押しながら飲食して、例えば飲食途中でもキャップを閉めることなく袋を自立させて置き、再度飲食する場合など自立性の優れた袋は非常に便利なものとして有用である。

【0018】

【発明の効果】本発明は以上の構成であるから、下記に示す如き効果がある。即ち、略矩形状の胴部形成シート表面板と該胴部形成シート表面板と同形の胴部形成シート裏面板との間に、縦折り込み目より内側に折り込まれた略矩形状の胴部形成シート右側面板と該胴部形成シート右側面板と同形の胴部形成シート左側面板を、前記各シートの相対する各辺が一致するように重ね合わせ、かつ胴部形成シート表面板と胴部形成シート裏面板の上端中央にスパウトを挟み込み、前記各面板の辺に有するシール部でシールしてなるスパウト付きガゼット袋において、前記胴部形成シート左右表裏面板のシール部を除いた非シール部を下部広がり形状としたので、本発明のスパウト付きガゼット袋に、内容物を充填し自立させると、袋の下部が広がり、下膨れ形状となり、胴部形成シート左右側面板でなる側面部が三角形のおにぎり型となり、全体に下膨れ形状を呈するため、安定して自立性に優れたスパウト付きガゼット袋とすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態を示すスパウト付きガゼット袋の各胴部形成シートを斜視で表した説明図である。

【図2】本発明の一実施の形態を示すスパウト付きガゼ

ット袋を自立させた時の斜視図である。

【図3】本発明の一実施の形態を示す胴部形成シート表面板および裏面板を説明する正面図である。

【図4】本発明の一実施の形態を示す胴部形成シート左右側面板を説明する正面図である。

【図5】本発明に係わる従来の一実施の形態を示す胴部形成シート表面板および裏面板を説明する正面図である。

【図6】本発明に係わる従来の一形態を示すスパウト付きガゼット袋の各胴部形成シートを斜視で表した説明図である。

【図7】本発明に係わる従来他の一形態を示すスパウト付きガゼット袋の各胴部形成シートを斜視で表した説明図である。

【図8】本発明に係わる従来の一実施の形態を示すスパウト付きガゼット袋を自立させた時の斜視図である。

【符号の説明】

1・・・スパウト付きガゼット袋

4・・・スパウト

4a・・・スパウトキャップ

10・・・折り込み目

20・・・胴部形成シート表面板

20a・・・胴部形成シート表面板の下部コーナーカット辺

20b・・・胴部形成シート表面板の下辺

20c・・・胴部形成シート表面板の左辺

20d・・・胴部形成シート表面板の右辺

20e・・・胴部形成シート表面板の上辺

22・・・胴部形成シート裏面板

22a・・・胴部形成シート裏面板の下部コーナーカット辺

22b・・・胴部形成シート裏面板の下辺

22c・・・胴部形成シート裏面板の左辺

22d・・・胴部形成シート裏面板の右辺

22e・・・胴部形成シート裏面板の上辺

24・・・胴部形成シート右側面板

24a・・・胴部形成シート右側面板の下部コーナーカット辺

24c・・・胴部形成シート右側面板の左辺

24d・・・胴部形成シート右側面板の右辺

24e・・・胴部形成シート右側面板の上辺

26・・・胴部形成シート左側面板

26a・・・胴部形成シート左側面板の下部コーナーカット辺

26c・・・胴部形成シート左側面板の左辺

26d・・・胴部形成シート左側面板の右辺

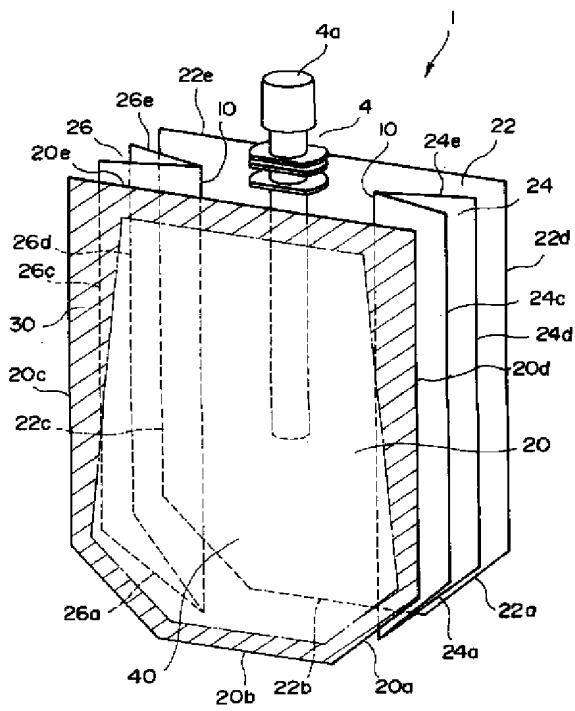
26e・・・胴部形成シート左側面板の上辺

30・・・シール部

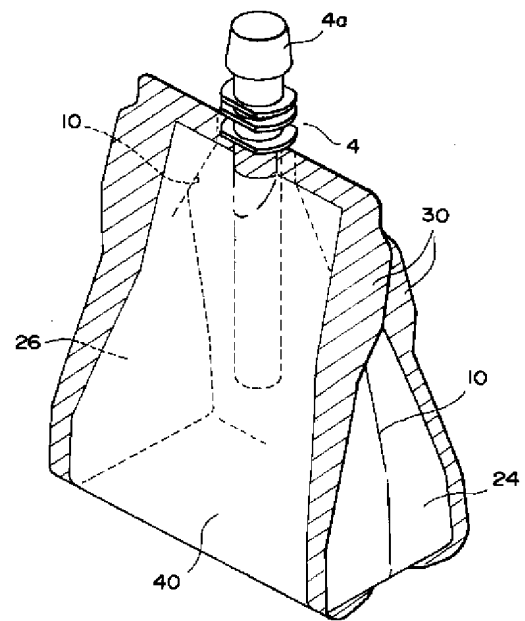
32・・・三角形形状のシール部

40・・・非シール部

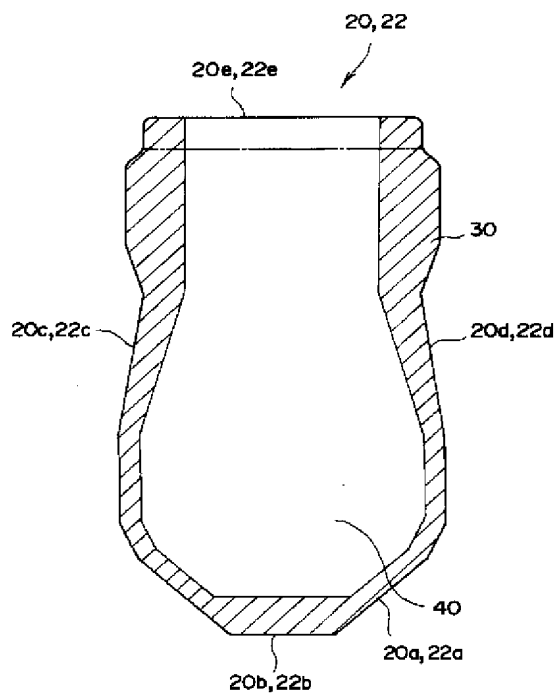
【図1】



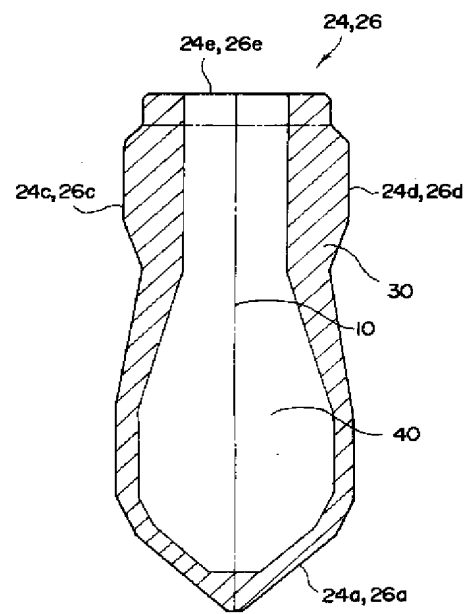
【図2】



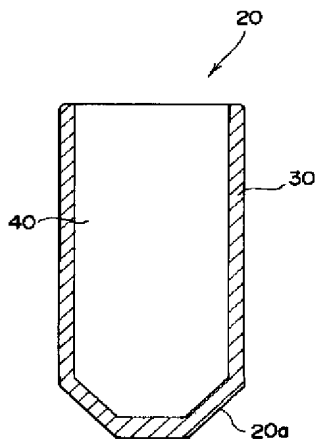
【図3】



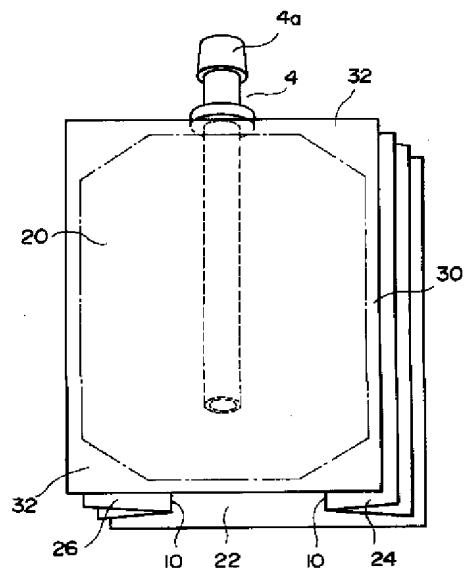
【図4】



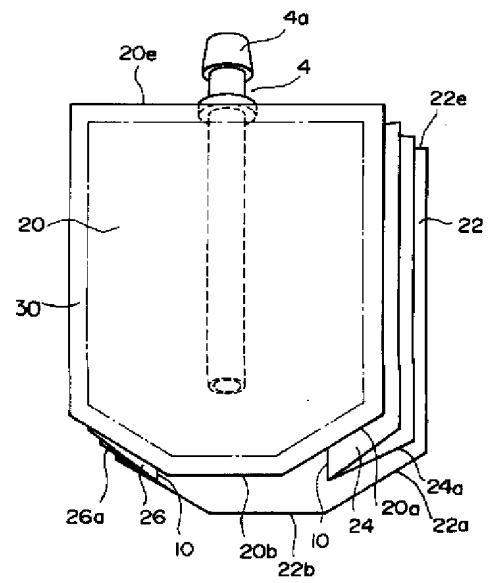
【図5】



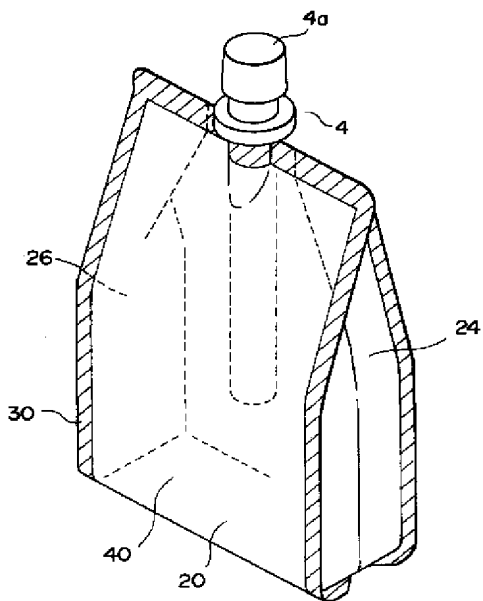
【図6】



【図7】



【図8】



PAT-NO: JP411208676A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 11208676 A
TITLE: GUSSET BAG WITH SPOUT
PUBN-DATE: August 3, 1999

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
TOMIYOSHI, NOBORU	N/A
ONO, KIYOSHI	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
TOPPAN PRINTING CO LTD	N/A

APPL-NO: JP10014279
APPL-DATE: January 27, 1998

INT-CL (IPC): B65D030/16 , B65D033/38

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a gusset bag with a spout which stably self-supports.

SOLUTION: Between a roughly hexagonal shape body part forming sheet front face panel 20 which is roughly rectangular with a bottom corner cut side 20a and a body part forming sheet back face panel 22 in the same shape as the front face panel 20, a roughly pentagonal body part forming sheet

right side face panel 24 which is roughly rectangular with a bottom corner cut side 24a folded inside from a folding line 10 and a body part forming sheet left side face panel 26 in the same shape as the right side face panel 24 are laid on top of each other so that each corresponding side of each sheet face panel 20, 22 matches; a spout 4 is held at the top end center between the body part forming sheet front face panel 20 and the body part forming sheet back face panel 22; and a seal part 30 provided on the side of each side face panel 24, 26 is sealed to form this gusset with a spout. The unsealed part 40 of the body part forming sheet front and back face panels 20, 22 is formed in a roughly hexagonal shape with a wider bottom part, the unsealed part 40 of the body part forming sheet left and right side face panels 24, 26 is formed in a roughly pentagonal shape with a wider bottom part, or in a polygonal shape similar to them.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO